

ご協力のお願い

「一戸一灯運動」に参加しましょう!

～まちの安全・安心は地域の灯りから～

一戸一灯
運動って何?



一戸一灯運動とは、夜間に各家庭の門灯や玄関灯を点灯して、住宅街の暗がりをなくそうという運動です。部活動・塾帰りの子どもや、仕事帰りの女性を狙ったひったくりや痴漢等の犯罪を遠ざけることができ、加えて、自宅への侵入盗防止にもつながります。

朝まで点灯するの?

犯罪は、とかく暗いところや深夜に起こりがちです。犯罪者は見られることを最も嫌います。ひとつひとつの灯りは小さなものでも、多くの灯りはまち全体を明るくすることになります。地域みんなで取り組むことが大切です。

電気代が心配…

確かに電気代はかかります。でも、20Wの電灯を1ヶ月間点灯させても、電気代は、ジュース1~2本分くらいです。

節電等も大切であり、積極的に推進の必要がありますが、門灯等の点灯は、街灯(防犯灯、道路等など)の補完的役割をもつばかりか、町民自らの生命・財産にかかる生活安全のため必要なものであります。

この「一戸一灯運動」をはじめとする地域での防犯活動は、犯罪に強いまち、安全・安心のまちづくりにつながります。
地域での防犯活動に参加することが、自分自身や大切な家族を守ることになります。

まずは、できることから始めてみませんか? わたし達のまちは、わたし達で守りましょう。